

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		第6回 豊島区観光振興プラン策定委員会
事務局（担当課）		文化観光課
開催日時		令和6年 2月 19日（月） 14時～15時10分
開催場所		区役所本庁舎5階507・508会議室
議 題		1 開 会 2 豊島区観光振興プラン（案）パブリックコメント実施結果 について 3 豊島区観光振興プラン（案）について 4 豊島区観光振興プランの進捗管理について 5 区長への答申
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0人
	会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
出席者	委 員	羽生冬佳委員、近江正典委員、伊藤茂夫委員、東谷彰子委員 官沢のぞみ委員、塩野泰委員、小寺徹委員、千野富久委員、 田邊紘子委員、秋元志保委員、近藤健二委員、平松恵一郎委員、 小池章一委員 <div style="text-align: right;">計13名</div> 欠席（1名）：三橋和也委員
	事 務 局	国際アート・カルチャー都市担当部長、 SDGs未来都市推進課長、文化観光課長、 トキワ荘マンガミュージアム担当課長、生活産業課長、 都市計画課長、文化観光課職員4名

審 議 経 過

1. 開会

(事務局) 皆様、大変お待たせいたしました。本日はお足元の悪い中、お越しいただきましてありがとうございます。ただいまから、第6回の豊島区観光振興プラン策定委員会を開会させていただきます。

それでは議事に入る前に、会議の公開についてお諮りいたします。

ここでの議論の内容を、多くの区民の皆様を知っていただくために、会議や会議録を公開したいと思います。区では審議会等の会議について公開を原則としており、これまでの会議、会議録についても公開しておりましたが、よろしいでしょうか。

(委員、了承)

ありがとうございます。

それでは会議録の公開については、個人が特定されないよう配慮いたしますので、ご安心ください。

本日、東京商工会議所豊島支部の三橋委員がご欠席です。

また、傍聴はですが、希望者はありません。

次にお手元の資料の確認をお願いいたします。

次第に記載の資料はお揃いでしょうか。

参考までに現行プランの冊子も置かせて頂いております。既にお渡ししているもので、そのまま置いて帰っていただいて構いません。

それでは開会にあたり、本委員会の会長からご挨拶をいただきたいと思います。

よろしくをお願いいたします。

(会長) はい。改めまして皆様こんにちは。本日もどうぞよろしくお願い申し上げます。振り返りますと、この委員会も一昨年の12月に第1回を行い、1年2ヶ月余りこのメンバーでやってまいりました。本当に皆様からの活発なご意見、積極的なご発言をいただいた会議体だったと感じています。

本日がこのメンバーでは最後になるかと思っておりますので、また皆様からの積極的なご発言をいただいて、最後にこのプランを磨き上げて、区長にお渡しできればと思っております。

本日もどうぞご協力よろしくお願い申し上げます。

(事務局) はい、ありがとうございました。本日はお話にもございましたが、答申に合わせて区長が午後2時半ごろに入室する予定でございます。

それでは当委員会設置要綱第5条第4項、「会長は会議に総理し、委員会を代表する。」とございますことから、議事進行を会長にお願いしたいと思っております。

会長よろしくお願い申し上げます。

2.豊島区観光振興プラン（案）パブリックコメント実施結果について

3.豊島区観光振興プラン（案）について

4.豊島区観光振興プランの進捗管理について

（会長）はい、それでは次第に沿って進めさせていただきます。

ではまず次第にあります「2 パブリックコメントの実施結果について」、「3 豊島区観光振興プラン（案）について」、「4 豊島区観光振興プランの進捗管理について」を事務局よりご説明をお願いいたします。

（事務局）はい、それでは事務局よりご説明させていただきます。

まず、資料1をご覧ください。こちらが、令和5年12月15日から令和6年1月15日までの1ヶ月間実施されました、パブリックコメントの結果をまとめたものとなります。

郵送で1件いただきまして、その中からご意見として3件を項目ごとに整理をしております。

1、2番目は首都直下地震等の対策、3番目はインバウンドだけでなく、日本人観光客も重視してくださいといったようなご意見となっております。

まず、1、2番目についてご説明いたします。1番目については、既にプラン第3章、戦略2、施策5に記載がある通りでございます。ただ、もう少し踏み込んだ内容についてのご意見ですので、防災危機管理課より補足しています。具体的な内容は、『区では、令和4年5月に公表された「首都直下地震等による東京の被害想定」を前提条件に外国人旅行者等来街者を含む帰宅困難者の対策として、池袋駅周辺の都市開発に伴う新たな一時滞在施設等の確保や、迅速に安全確保のための行動を呼びかけるための情報提供の基盤の整備などに取り組んでいます。』と記載しています。

2番目については、高層ビルの対策の内容になっておりますので、建築課より回答を補足しています。具体的な内容は、『建築基準法では、一定規模以上の建物に対し、建築物の所有者が定期的に検査を行い、区に報告を行う定期報告制度があります。その中で外壁や工作物の劣化等の報告を受け、問題があれば是正の指導を行っています。』と記載しています。

3番目は、今回のプラン改定にあたって、重視した点です。回答は『ご指摘の通り、インバウンド一辺倒で施策展開を行った地域では、コロナ禍により外国人を含む観光客が一気にいなくなり、地域産業の衰退が加速しました。アフターコロナを踏まえ、区民の生活に寄り添った観光施策を展開することにより、区民と来街者双方がメリットを享受する「住みたい・訪れたいまち」を実現することを5年後のあるべき姿である基本方針3に記載しています。また、戦略2施策4において、「地域・住民に寄り添った観光地域経営の推進」を記載しています。』としています。頂いた3つのご意見については、既にプランに記載があるので、特に修正はしておりません。

次に、資料2をご覧ください。前回の委員会から、多くの方が訪れていることが表現できるように、写真の差し替えを行い、さらにデザインの見直しを行っています。また、関係課に確認をして、一部修正した部分がございます。

また、参考資料として作成した概要版を提示しています。パブリックコメントの結果とあわせて、プラン本編・概要版を3月21日にホームページ公開する予定です。

最後になりますが、資料3の方をご覧ください。

策定委員会は今回で終わりますが、今後このプランを踏まえ、進捗管理を行う、観光振興推進委員会を立ち上げます。年3回程度、プラン本編に掲載している参考指標・オープンデータを参考に進捗を確認することや、各回でテーマを決めて、事例の共有などを予定しています。

事務局からは以上です。

(会長) はい、ありがとうございます。資料のご説明をいただきました。一つ目はパブコメの結果で、3点の重要な指摘とその回答でした。二つ目も非常に重要なプランの最終案です。これらにつきましては、直接ご発言いただける最後の機会かと思しますので、些細なことでも構いませんので、お気づきの点ありましたら、ご発言をお願いします。

三つ目は、来年度からの進捗管理についてで、委員会を設け、年に3回ほど開催するという案が示されております。開催時期も示されておりますが、これにつきましても何かご意見がありましたら、ぜひご発言いただければと思います。

どなたからでも結構です。いかがでしょうか？

(委員) 進捗管理についてのメンバーは、改めて選出されるのですか。

(事務局) はい。改めて検討させていただきます。実務に精通している方やまちの方を中心にお願いいただき、観光の現状の把握ができる体制を構築できればと考えています。

(委員) このパブリックコメントの指摘ですが、地震等の対策について、観光としてどう考えるかということになりますが、このような答え方で良いのかということと、観光振興の中で、お答えするような内容なのかと感じました。また、この3番目はご指摘の通りだと思います。区民が誇れる「住みたい・訪れたい」まちというのを取り上げていますし、区民の方が誇らしげに来街者に紹介できる、また、住むのであればここだと言えるまちにしていきたいと思っています。プランにはそれが表れていると思うので良いと思います。

(会長) 地震に対する回答について、正しいかということによろしいでしょうか。観光振興にも、危機管理の観点が必要で、今回のプランにも入っています。こちらは重要な考え方で、観光でいらしたお客様を災害時にどう対応していくかということは、観光の部分でも考えておく必要があります。ただ残念ながら、観光部門だけで全面的にカバーすることができないので、結果的には防災危機管理課や、建物の看板・建物の耐震などについては建築課と連携を取ることで、安全を担保していくことが必要になります。

(委員) はい、わかりました。

(会長) 実際に年始に残念なことが起きましたけれども、災害時への備えが、来街者も安心して来ることができる大事な要件になると思います。

(事務局) 災害が発生したときに、来街者をどう守っていくかという観点なのですが、例えば帰宅困難者の対策は、防災危機管理課がまとめていますし、そういった情報を文化観

光課も同じ来街者を扱う立場として、情報共有を行いながら、区として対策を進めていきたいと思っております。

(会長) 一番のポイントは、来街者にどう伝えるかです。そこには、文化観光課としての役割があると思います。

(委員) 私のところは、避難施設に指定されておりますので、区で多くの非常食を用意しています。やはりこういったことをどうアピールするかは重要だと思います。

(会長) はい、ありがとうございます。他はいかがでしょうか。

(委員) この概要版ですが、非常に見やすく良いと思います。基本方針2のところインバウンドの方はもちろん、国内旅行者も見ていかなければならないと挙げられています。今、テレビなどを見ていると、どこか一点に集中しているようなイメージもあります。例えば、ニセコのスキー、豊洲の「先客万来」では高額海鮮丼に「インバウン丼」と名付けられ賑わっています。これらは情報発信をしながら定着してきていると思うのですが、サンシャインには水族館・展望台があっても、インバウンドは正直来ていません。集中しているところと言うと、沖縄の美ら海、大阪海遊館、すみだ水族館です。この辺りの水族館、展望台は、前年比 160%を超えるところもあるようです。池袋自体が単独でどうしていくかというのもあるのですが、もう少し能動的に来街者を取っていくことを検討しても良いと思います。これによって、すぐにオーバーツーリズムになることはないと思うので、「稼げる」地域、持続的な発展というところでは重要だと思います。私としても、頑張っていきたいと思っております。

(会長) はい、ありがとうございます。おっしゃる通りで、能動的に取っていくということは、この概要版には入っていないのですが、プラン本編の方には入っております。概要版に反映できるかどうかは、また改めて事務局と相談いたしますが、重要な視点だと思いますので、何かしらの形でアピールできると良いかと思っております。他はいかがでしょうか。概要版について、デザインに詳しい方がいらっしゃいましたら、ご意見をお願いします。

(委員) プラン本編は、なかなか区民の方は読んでもらえないと思うので、概要版の方が手に取りやすいと思います。ホームページに掲載するだけでなく、どういうところに置くかという事は検討していますか。概要版を見たときに、何かわからない写真があるのですが、プラン本編のように説明を載せなくても良いのでしょうか。

(事務局) ご質問ありがとうございます。概要版については、各戦略についてプラン本編で書いてあることが、なるべく視覚的に入ってくるようなイメージで作っております。概要版に載せている写真の具体的な内容は、プラン本編に書いてあります。

また、ご指摘のあった具体的な周知場所は、区のホームページだけでなく、区民の方に取やすい場所に置き、目にさせていただく機会を増やしていきたいと思っております。

(会長) 印刷にはお金がかかるので、その兼ね合いかとは思いますが、できるだけ区民の方もそうですし、区内の事業者の方、観光客の方と直接対峙される事業者の方には、ぜひ見ていただきたいと思っています。また事務局と相談をしながら、より効果的な周知方法

で活用できるように考えていければと思っております。

(事務局) 補足ですが、対象は区民の方だけではなく、区外の方、都民の方ひいては全国の方に豊島区を知ってもらうという意味でも、設置場所の検討が必要だと考えています。

(会長) 紙媒体は、今ご質問いただいた通り設置場所の問題が出てきます。やはりオンラインを活用しながら、実際にはペーパーレスと言いつつも、紙での広告ツールは残っていますので、うまく活用できればと思います。ありがとうございます。

他はいかがでしょうか。

(委員) 質問なのですが、この概要版は多言語で展開されるのですか。

(事務局) はい。現在は日本語で作成をしていますが、海外の方にも目にしてもらうのであれば、まずは英語版が必要かと思っておりますので、検討していきたいと思っております。

(会長) ありがとうございます。少なくとも、概要版は英語版もできると良いかと思っております。他はいかがでしょうか。

(委員) ありがとうございます。今のお話にも関連するのですが、テキストで説明するのも大事なのですが、本来は動画などの言語に関わらず理解できる発信手法が望ましいかと思っております。文字がない動画であれば、お子様、ご年配の方、来街者など国籍を問わず伝わります。また、先ほどもあったように紙媒体よりもコストが抑えられ、継続的に使えるというメリットもあります。せっかく良いものを作ったので、ご検討いただければと思っております。

(会長) はい、ありがとうございます。確かにおっしゃる通りなので、これもまた予算との兼ね合いになりますが、ご検討いただければと思っております。他にいかがでしょうか。

(委員) 紙媒体で各施設に配布すると、パンフレットラックに置かれることが多く、紙面の上部のみが見える状態で置かれることとなります。概要版だと見えない部分があるので、工夫していただけると良いと思っております。

(会長) ありがとうございます。私も表紙の右側の余白が、もったいないと思っていましたので、検討していただければと思っております。次第の2、3、4のご意見を伺いましたけれども、これについてでも結構ですし、また、策定にあたっての皆様からの感想などを、今回が最後になりますので、一言ずついただければと思っております。今後に向けて、策定したプランを実行しないと意味がないとご指摘もありました。プランには非常に抽象的に書かれているので、実行に向けて心掛けるべきこと等も含めて、お考えを一言ずついただければと思っております。

(委員) 参加させていただき、ありがとうございました。本当に皆様からの意見が取り上げられて、これからのというところが強調されていて、参加しながら私の方が勉強になりました。今後に関しては、仮説立てして検討した部分が多いと思っておりますので、どのように進んだのか、あるいは軌道修正にはどうするのかなどが、重要かと思っております。ぜひ今後に繋げていただきたいと思います。思っております。

(会長) ありがとうございます。では、お願いします。

(委員) はい、1年間に渡ってありがとうございました。写真も差し替わって、本当に区民の方がまちで楽しんでいるような様子がよくわかり、具体的な内容がわかりやすくまとまっているというのが感想です。

これからこれらを取組んでいくことになりますので、具体的にこれをどう落とし込んでいくのかというのが、課題になってくると思います。

先ほど言えばよかったのですが、パブリックコメントの三つ目のご意見で、区もこの方針だと思うのですが、プラン本編、概要版にもインバウンドが先に書いてあるので、これを例えば、「インバウンドに向けては～」と「国内旅行者に向けては～」となっているのを、入れ替えるだけでも、国内が強調されて見え、伝わるようになると思います。これで成り立っていないということではないので、もしこちらの意見に対応するのであればということで、一つ意見として出させていただきます。以上です。

(会長) はい、ご指摘ありがとうございました。重要なご意見だと思います。このプラン本編での現状分析の一番最初がインバウンドとなっているのですが、これはデータの扱い上致し方ないかと思っていました。これは国の白書もこのように書かれていて、それに従うと、このような書き方になると思います。しかしながら、今回の大きなテーマとして、もちろんインバウンドの方にもいらしていただきますが、区民の方がご近所でどうやって楽しく暮らせるかということや、都内の近場の方々の来訪もあるので、多少調整ができればと思っています。

もうすでに固まっている部分もあるので、必ず修正するとは申し上げづらいのですが、検討できればと思います。ありがとうございました。

(委員) ありがとうございます。いろいろなご意見を伺って、多角的な視点で多くの気づきをいただきました。本当に感謝しております。

ぜひ、このようにまとめたものを見ていただいて、区民の方が豊島区を好きになり、もっと魅力に気付いていくことが重要だと感じております。

自分が好きなものや、魅力に感じるものは、つつい誰かに言いたくなるというのが本質だと思っています。こうやって個人の方1人1人が発信をすることで、豊島区の魅力がより親和性を持って様々な方に伝わっていくものだと思います。

ぜひ5年を待たずに半年・1年毎に振り返りをして、変化による修正を怖がることなく行っていただけたら、本当にいいものになると思います。ぜひ私達も何か協力できることがあればやっていきたいと思っています。引き続きよろしく願いいたします。

(会長) はい、ありがとうございます。では次の方お願いします。

(委員) これまで活動してきて、豊島区についてこれだけ深く考える期間を持ち、自分の主体的な考えも含めて、振り返ることができて良かったと思っています。今後は皆で作上げたものを実践していくことが求められる中で、弊社としてお客様に来ていただくために、様々な発信をしていますので、そこに豊島区の魅力に繋げていければと思っています。皆様とご一緒させていただいて、今後も情報・意見交換や協力などを通して、今後もお付

き合いできたらと思っておりますので、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

(会長) はい、ありがとうございました。次の方お願いします。

(委員) 前回のプランにも携わり、今回 2 回目ということになりますが、非常に大きく内容が変わってきたと感じています。委員会のときにも申し上げていますが、5 年区切りでやらざるを得ない部分はあると思いますが、時代の流れは早いので、5 年ごとに見直すのではなく、できれば 3 年後には一度見直すということは必要だと思っております。未来まちづくりフォーラムの実行委員として携わる中でもお話するのですが、3 年後の予想も絶対に当たらないので、そうしたときにこれをどう見直すかも検討が必要です。また、KPI については推進委員会に引き継がれると思いますが、そこでどこまで指摘をしていくかというのも、非常に重要だと思っております。

次の部分で言うならば 3 年ごと 5 年ごと見直して、中期的な見通しもなかなか当たらないので、もっと将来に向けた夢物語でも構わないので、冒頭の数ページは、30 年後の豊島をどうするのか、観光や産業をどうしていくかというページがあった上での、まち作りとなるとより良いものとして、区民の方にも読んでいただけるのではないかと思っております。そういう意味では 2 回携わらせていただきまして、非常にブラッシュアップもされてきていますし、今や池袋はトップ 10 に常連で名前を連ねて、大変良いまちになってきました。今後も豊島区が盛り上がり続けると良いと思います。ありがとうございました。

(会長) はい、ありがとうございました。次の方お願いします。

(委員) 1 年間ありがとうございました。私どもは、公益施設の管理運営をしており、豊島区様とも様々にご協力をさせていただいております。それでも知らない豊島区の観光的な魅力というものがあり、様々なものが実施されていたのだと気づき、これからももっと発信していきたいと思えました。またこちらに参加できたことは、私どもにとっては大きな財産になったと思っております。皆様方のいろいろな視点は私どもでは気づかないようなことも多く、今後いろいろなことに活かしていきたいと思っております。ありがとうございました。

(会長) はい、ありがとうございました。では、次の方お願いいたします。

(委員) ありがとうございます。池袋平和通り商店街には、本当にインバウンドのお客様が多く、大塚の商店街では、看板が世界中の文字に変わってきており、各商店街でインバウンドの力を実感しているのだと思います。観光がこんなにも大きな経済になっていくということを、日々の報道からも感じ取れ、商売をされている方たちもそのように感じていると思います。

先ほど皆様のお話の中にもありましたが、宿泊室数やホテル数も多く、交通手段も JR、地下鉄、私鉄とあり、受入体制は整っています。豊島区には潜在的な力があって、今までのご努力で今があるのだと思います。具体的には、サンシャインに行く人が多く、そのような大きな力も大事だと思います。今までもデパートの西武・東武の力は大きいと思うので

すが、より広がりを見せていると思います。

区民として長い目で見て、目標や基本方針3にある、豊島区に訪れた方々に誇れる、良い街になってもらいたいと思います。

(会長) はい、ありがとうございました。次の方、お願いします。

(委員) この会議に出てとても勉強になりました。様々なデータがあり、豊島区のことをよくわかりました。

私はまちづくりに興味があるのですが、観光はまちづくりというお話を聞いて、住みたいまちをつくるのが、観光にもつながっていくのだと感じました。

プラン本編の冊子ですが、扉の写真が賑わっている様子が、とても良いと感じました。

今後区民として、できることをやっていきたいと思いました。ありがとうございました。

(会長) はい、ありがとうございました。では、次の方お願いします。

(委員) 1年3ヶ月間、参加させていただきありがとうございました。毎回どのような意見をしたら良いのかと考えながら参加していましたが、意見をくみ上げて下さり、次回来たときにそれがきちんと反映されており、それが1年3ヶ月積み重なって、この観光振興プランが目の前にあるというのは、とても嬉しく思っております。

私は生まれも育ちも豊島区で、豊島区が大好きで、これからも豊島区が良くなってほしいという思いで参加しました。素敵なプランができましたので、これから実行されるよう、区民として見守っていきたくと思います。ありがとうございました。

(会長) はい、ありがとうございます。では、次の方お願いいたします。

(委員) はい、どうもありがとうございました。この会議に参加させていただき、非常に勉強になりましたし、とても楽しく過ごさせていただきました。

この観光振興プランを、原稿の段階からここまで見ていて、本当に見やすく良い冊子になったと思っており、非常に感謝しております。

本日、概要版を初めて拝見して、先ほど様々な意見が出ていましたが、これを区外の方にも手に取ってもらうという意見がありました。この1枚が豊島区のカatalogのような役目を果たすとすると、わかりにくいと思います。これらの写真が、プラン本編のから引用してきているのはわかりますが、これだけ見ただけではわかりにくく、キャプションを入れると良いのではないかと思います。豊島区を知っている人はわかると思いますが、区外の人には伝わらず、もったいないという印象を持ちました。

(会長) はい、ありがとうございます。写真のご指摘は、私も思っておりました。やはり、ぱっと見て何の写真かわからないというのは、確かに問題があると思います。何か手立てはあると思いますので、修正の相談をさせていただければと思います。ありがとうございました。では、次の方お願いします。

(委員) お疲れさまでございました。大変わくわくする観光振興プランが出来上がったと思います。まだ文字が多いような気はしますが、計画なので仕方がないと思っています。P39 ページの、最後の行が、写真と重なっているの修正をお願いします。

今更なのですが、イベントに参加するための情報が入っていたら、良かったのではないかと思います。豊島区には多くのイベントがありますが、それらのイベントにどうやったら参加できるのかというのが、これを見ただけではわからないと思います。誘客・誘致すると書いていますが、どうやって誘い込むのかいうところまで踏み込むべきだったと反省しています。

概要版については、もう少し検討の余地があり、写真を入れすぎているように感じます。見せ方の問題だと思いますが、一つ見せて、他を想像させるという見せ方もあり、その方が興味を惹かれると思うので、写真を減らすことで、すっきり見せることができるのではないかと思います。

プラン本編では反省がありましたが、大変よくできたと思います。お疲れさまでございました。

(会長) はい。ありがとうございました。では次の方をお願いします。

(委員) はい。本日を含めて6回の委員会にご参加いただきありがとうございました。本日も皆様からの射たご意見をいただいております。少しずつでも期待に沿えるように、ブラッシュアップしていくことが必要だと思っております。十分な資料提供ができなかったというところもありまして、これについてはご容赦いただきたいと思います。先ほど各委員の方々から、このプランがいよいよ出来上がって、これからどう実行していくのか、あるいは時代が動いていく中では、変化を恐れずに見直していく必要があるというご意見をいただきました。これについては、所管でしっかりと対応していきたいと思っております。計画の見直しですが、この行政計画の上位計画、豊島区の基本構想・基本計画が1年前倒しで来年に改定するスケジュールで動いています。これは区全体の計画で、これから大きく見直していきますので、それに伴って観光・まちづくりの将来像を、この計画と連動させるような形で、取組んでいきたいと思っております。

本日でこの委員会の活動は最後になりますが、引き続き観光について様々なご意見などをいただければと思っております。本当にどうもありがとうございました。

(会長) はい、皆様どうもありがとうございました。1年数ヶ月、6回委員会をやらせていただきました。私自身も気がつかないようなご意見を、たくさんいただくことができました。行政の委員会として、非常にいい委員会で良いプランができたと思っております。ご協力どうもありがとうございました。

また今回のプランを策定するにあたり、アンケート調査を行っております。このデータの読み込みは、委員会の場ではあまり時間がなくてできていないのですが、これは今後も活用すべきであると改めて思っております。

例えば15、16ページの認知率、訪問率、認知率が記載されており、事前の予想通りで豊島区といえばサンシャイン、文化芸術が認知されていないということが、現実のものとしてわかるような結果が出ています。

それから来街者の動向や、今一番重要な戦略の一つである情報について見ましても、25ペ

ージの情報入手経路では、SNS の話がよく出ていましたが、そうは言っても口コミによる
ところも大きいという結果も出ています。先ほどご意見いただいたように、やはり自分が
良いと思うものを他人に伝えていく、もちろんそのツールとして SNS も使われています
し、口コミで顔が見えている同士で情報を出し合っているものの強さというの、変わら
ずあるのだなということがわかり、そういう意味ではこれらのデータを活用できればと思
っています。区の計画としてだけではなくて、皆様が豊島区を良くしていく中でも、使っ
ていただければと思っています。

また、この不確定な時代で、特にコロナがありこのような時代がやってくるとは、5年前は
思っていなかったと思います。本当に5年後はどうなっているかわからないというのは、
おっしゃる通りで、そのための推進委員会でもあります。委員会に参加してこのプラン作
りに参加をされたお立場として、今後ともご協力をいただければと思っています。

最後にまちづくりについての指摘もいただきました。これまでも何度か委員会で申し上げ
たかもしれませんが、私の師匠の師匠にあたる先生が、「観光はまちづくりの総仕上げ」
と言われてきました。総仕上げというのは、最後に来るもので、骨格であるまちづくりと
いうものがよくなければ、観光をうわべだけやって一時的に人が集まり、注目されること
はあるかもしれませんが、今でいうところの持続性を得ることができません。そのため
にも、区民の役割は大きく、まちをつくっていくのは区民の皆様ですから、観光目的である
かどうかとは関わりなく良いまちをつくらせていただくことが大切です。そして最後に、観
光の事業者が、来街者のためのサービスを展開することで、観光もうまくいくという意味
で、総仕上げであると思っただき、今後も皆様にも取組んでいただければと思っています。

それからご指摘のあった安心安全です。今年に入ってから全国で地震が起きていて、いつ
直下型地震が起きるかわからない状況にあります。豊島区は非常に過密な木造住宅のま
ちでもあり、このようなところに日本語のわからないインバウンドの方も含めて、様々
な方がいらしています。何かあったときにどうするのかというのは、最前線になる事業者の
方だけではなく、区民の皆様も対応してくる時代がやってくると思います。観光の中では、
後ろ向きな話ですが、常日頃考えていく必要があると思っています。

こちらの概要版を見ていただくと、戦略が5つあり、その中で20近い項目が出ています。
その中で取組みやすいものや、重点的にやるべきものを推進委員会の管理の中で議論を重
ねながら、毎年検討を行い、皆様からもご意見いただければと思っています。

では、これで本日の議事については全て終了させていただきます。続いて次第にあります
5区長への答申を行いたいと思います。お願いいたします。

5.区長への答申

(事務局) はい、それでは高際区長へ答申をしていただこうと思います。それでは羽生会
長、高際区長、よろしくお願いたします。

(会長) はい。それでは諮問いただきました豊島区観光振興プランの改定につきまして、

こちらの通り答申いたします。よろしくお願いいたします。

(区長) ありがとうございます。

(事務局) どうも、ありがとうございました。では、高際区長より一言お願いします。

(区長) はい。ただいま羽生会長よりご答申いただきました。これまで令和4年の12月から6回の審議を経て、総勢14名の皆様に熱心なご議論をいただきまして、令和6年度から5年間を計画期間とする改定案のご答申を賜りまして、誠にありがとうございます。

諮問の時期が令和4年12月で、当時は文化商工部担当副区長をしております、これからの観光振興を考えるプランの委員に、どなたになっていただこうかと、部長以下と議論をしていたことを思い起こします。そして本日、皆様からのご意見をいただく中で、公募委員の皆様のご意見も含め、本当に良い委員の皆様が集まっていたいて、こうした結果をまとめていただけたことで、本当に嬉しく思っているところでございます。

本日も答申をいただくに先んじて、所管からこうした柱立てであるという報告を聞いたところですが、本当に嬉しくわくわくする思いがいたしました。

先ほど会長や委員からも、観光はまちづくりの総仕上げというお話がありました。私も今回のプランの柱でいただいている目指す姿は、私が区長になって、これから作りたいまちそのものでした。それが、観光振興プランで出てきたということに少し驚きましたけれども、さきほどのお話で、観光はまちづくりの総仕上げということをお聞きすると腑に落ちました。作っていきたい将来像というのは、観光で作っていくまちとイコールなのだということを痛感しました。

先ほど話があった通り、これから豊島区の基本構想を作ります。10年後の豊島区をどうしていくかという将来像を作るもので、1年前倒しで作ることになりました。コロナ禍を経て様々な課題が出てきており、コロナ禍前に行っていたことが全く通じないと思っており、新しい観点で将来像を描いていこうと思っております。その検討が今月22日から始まりますが、本日もいただいた観光振興プランについては、まちの将来像の検討の根幹になるのではないかと考えています。そういう意味でも、本当にありがたい大変素晴らしいものをご提示いただいて、基本構想の検討を始める前に、非常に心強く思っております。

来年度は申し上げた基本構造を作りますが、ご提案にもございました、観光が住んでいる人、来る人にもワクワク、楽しんでもらえるということを実現するため、来年度はシティプロモーションのセクションを一つ作ります。今は担当ラインで行っていますが、シティプロモーション課を作りまして、区長直轄の部署におきます。シティプロモーションは、区の魅力を区民の皆様や、国内外へ発信をする区の営業担当と思っているので、活動を強化していこうと考えております。

そうした中では、このプランの内容をしっかりと活かせるように、シティプロモーションも行って参りたいと思います。また、お話にもありましたプランの見直しを3年もしくは2年で検討することが必要になるかもしれません。状況を見ながら時期を逸することなく、また次なるプランに結びつけられるように、臆することなくやっていきたいと思っております。

ます。

このプランの内容は担当から聞いたときにも、とても素晴らしいということで、絶賛をいたしました。当初、写真は修正の余地があったので、全力で差し替えて臨みましたので、お褒めいただいて大変嬉しく思っております。概要版については、先ほどご指摘がありましたので、これからバージョンアップしてお披露目したいと思います。

改めまして、今後の基本構想、豊島区の将来像に全面的に活かしてまいりたいと思います。本当に心から感謝を申し上げて、ご挨拶をさせていただきます。どうもありがとうございます。

(会長) はい、区長ありがとうございます。概要版については、皆様からいろいろ意見が出たので、また見直しを行えればと思います。

では以上で、本日予定しておりました議事は終了いたしました。他に協議をしておいた方がよい事項や、最後にこれだけは言っておきたいということはありませんでしょうか。

(委員) 危機管理について、消防署と警察署が合同で、留学生を中心に緊急時に通訳をするボランティアを集めて訓練しているそうです。そういうこともあまり知られてないので、そのような記載も必要だったかもしれません。

帰宅困難者の受入れという部分で、実際に豊島区がどのぐらいの帰宅困難者を受け入れが可能なのかということも、盛り込んでおいた方が良かったかと思いました。

(会長) ありがとうございます。今いただいたお話はプラン本編よりは、今後の事業として積極的に行っていくところだと思います。これも進捗管理の中で、ぜひ取組ませていただければと思います。

(委員) これまでの意見を聞いた中で、おそらく QR コード等でプラン本編や概要版を見ることができるようになるのかと思います。また、先ほどもご意見にありました紙媒体だけでなく、映像でしたら加工がしやすくなると思います。

主要イベントについては、地図上で開催場所、イベントの詳細、参加可能であるなどの情報がわかるようになると、来街者だけではなく、区民の参加意識の向上に繋がるかと思いました。

(会長) ありがとうございます。たくさんの宿題が出されましたので、来年度からもぜひ前向きに取り組んでいければと思います。他はよろしいでしょうか？では特になければ、最後に事務局からの周知事項をお願いいたします。

(事務局) はい。最後に高際区長から、大変ありがたい強い後押しをいただけたので、非常に心強く思っています。これから、プランを活かして頑張っていきたいと思います。皆様、一昨年12月より、貴重なお時間をいただきまして本当にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

プラン案については、今回確認いただきました内容をもとに、レイアウト等の調整を行い完成となります。本日、写真についてなどご指摘頂きましたので、事務局で修正作業を行ってまいります。最終の確認については事務局から、会長に判断を仰ぎ進めていきたいと

と思いますがよろしいでしょうか。また、今後お気づきの点がありましたら、2月中にご連絡をいただければと思います。確定稿については、3月21日にパブリックコメントの結果とともに、区のホームページで公表いたします。委員の皆様には郵送させていただきます。ありがとうございました。

(会長) はい、ありがとうございました。それではこれにて閉会とさせていただきます。本日もどうもありがとうございました。

また1年数ヶ月に渡り、本当にありがとうございました。

提出された資料等	<p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none">・資料1 豊島区観光振興プラン（案）パブリックコメント実施結果について・資料2 豊島区観光振興プラン（案）・資料3 豊島区観光振興プランの進捗管理について <p>【参考資料】</p> <ul style="list-style-type: none">・参考資料1 新 豊島区観光振興プラン（案）概要版
----------	---